

鏡野町住宅リフォーム事業費補助金

鏡野町では、町内の建築業者により、既存住宅本体の維持又は機能の向上を目的とする改築や改修を行った場合、必要経費の一部を補助する事業を行っています。

詳細は以下に記載のとおりです。ご不明な点はお気軽に下部の連絡先にお尋ねください。

補助対象者

- (1)本町に住居登録を有する個人。
- (2)納期の到来した租税公課等を完納している者。
- (3)補助を受けようとするリフォームについて、町の他の制度による補助又は国、県等の補助を受けていない者。

補助対象住宅

- (1)補助対象者若しくは同居の家族が所有し、又は供する予定住宅の居住部分。
ただし、賃貸住宅等の営利目的に供されている住宅は所有者の同意を得ること。
- (2)集合住宅においては、申請者の占有部分。
- (3)併用住宅においては、居住部分。

補助対象工事

- (1)町内の建築業者(一人親方を含む)が補助対象工事の主たる施工業者であること。
- (2)リフォームに要する経費(消費税及び地方消費税を含む。)が20万円以上であること。
- (3)交付決定後に工事着手し年度内に工事が完了、年度の末日までに実績報告書の提出ができること。

・補助対象工事の例

- ・建物本体の改築工事(浴室、トイレの改修、間取りの変更など)
- ・建物本体の修繕・模様替え工事(屋根、床、天井などの修繕など)
- ・建物本体の外壁塗装工事(外壁の補修及び塗装、仕上材の張替など)

- ・建物本体の増築工事(居住部分の建て増し等、床面積を増加する工事)
上記()内は例示ですので具体的な事例はご相談ください。
※補助対象工事に鏡野町産材を使用する場合、補助金の加算ができます。
※太陽光発電設備、エコキュート、ボイラーなどの屋外設備は対象外です。

補助回数

同一住宅及び同一人の申請については、年度内においては1回限りとなります。

補助率

- 【補助率】 1/5 【補助金上限額】 20万円
- 【加算補助金】 1㎡以上2㎡未満……5万円
- 《町産材使用材積》 2㎡以上 ……………10万円
- ※補助金は建築業者に支払われます。
- ※町産材の証明が必要になります

申請(添付)書類

- (1)補助対象者世帯全員の住民票
- (2)見積書の写し(施工内容及び積算内容を確認できるもの)
- (3)補助対象工事を施工する箇所の写真及び図面
- (4)申請者の町税等の完納証明書(上記公簿同意欄に同意により不要)
- (5)住宅の所有者を特定できる書類
(課税明細書、登記事項証明書等、固定資産税納入通知書)
- (6)その他町長が必要と認めるもの

お問い合わせ先

鏡野町役場 産業観光課 担当：森腰 岡山県苫田郡鏡野町竹田660 電話(0868)54-2987

令和4年度夏期文化講座の開催について

□ 7月30日(土)

開講式 13:45~13:55
講演 14:00~15:30
講師 アマデウス音楽院
附属笑学校 校長、
ピアニスト、作曲家



アマデウス 大西 氏

演題「音楽と笑顔に勝るクスリなし」

「ピアノ&お笑いトーク 癒しのソムリエ」の異名を持ち、「おしゃべりコンサート!~音楽と笑顔に勝るクスリなし~」と題したお笑いトークとピアノ演奏という独自のステージを展開。「こんな楽しいコンサートは初めて」等、魅惑のピアノ演奏とお笑いトークは各地で好評を得ている。

□ 8月27日(土)

開講式 13:45~13:55
講演 14:00~15:30
講師 作家・歴史家
井沢 元彦 氏
演題



「歴史から見た日本の未来」

1954年2月1日、名古屋生まれ。早稲田大学法学部卒。

TBS入社後、報道局(政治部)記者時代に『猿丸幻視行』にて第26回江戸川乱歩賞を受賞(26歳)。31歳で退社し、以後作家活動に専念。歴史推理・ノンフィクションに独自の世界を開拓し、週刊ポスト連載の「逆説の日本史」は千数百回を超え近現代史に入っている。近年は「逆説の世界史」の執筆にも取り組んでいる。

会場：鏡野町立中央公民館 大集会室

受付/開場：午後1時~、開講式：午後1時45分、開演：午後2時~
入場券の予約受付は、5月31日(火)からです。ただし、定員になり次第終了します。

受付時間：午前9時~午後5時

予約受付場所は鏡野町立中央公民館で行います(中央公民館は月曜日・祝祭日が休館日です)

入場料は2回の講座がセットで2,000円です。

当日、中央公民館で各講座の入場受付時に1,000円の入場料金をお支払いください。

※予約受付後、引換券(ハガキ)を郵送します。

※演題は都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

◀ お問い合わせ ▶ 鏡野町教育委員会生涯学習課(中央公民館)

電話(0868)54-0573 FAX(0868)-54-0656(中央公民館は月曜日・祝祭日が休館日です)